

# CAE解析レポート

提出先		担当	(有) テクノセイキ 中川 (太)
日付	2012/3/17	確認	(有) テクノセイキ 中川 (太)

## 1) 目的

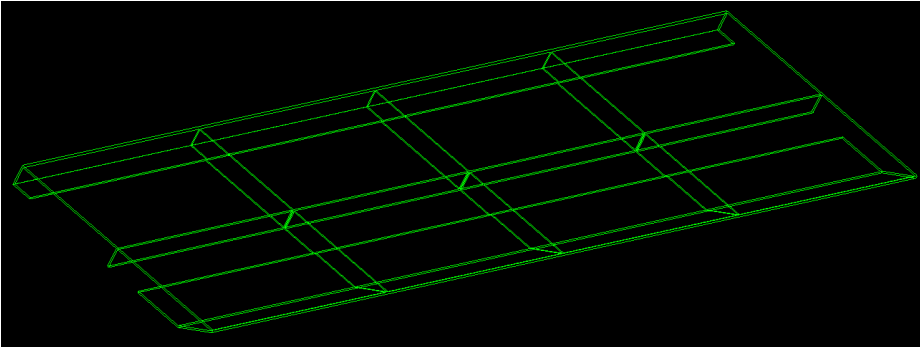
必要となる部品を製作する前に、使用条件における変形量を解析し、検討中の仕様の妥当性を検証する。

## 2) 内容

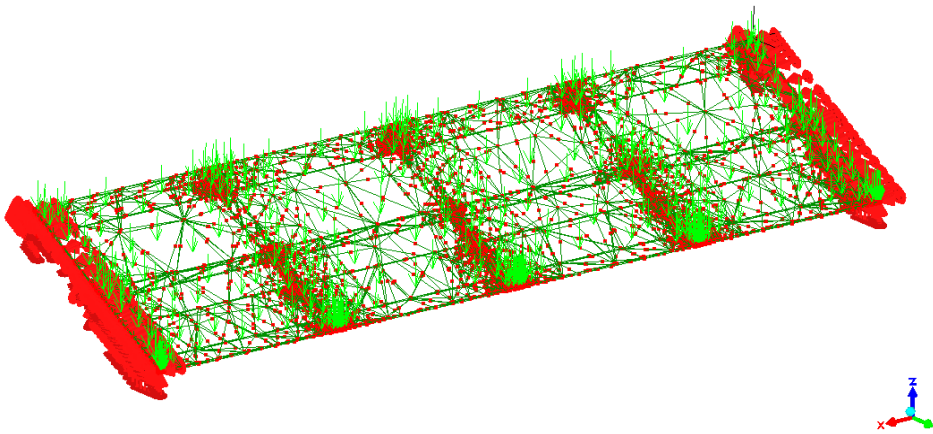
SS400板金溶接構造体に対し、荷重付加時の変形量を有限要素法 (FEM) にて算出する。

## 3) 条件および結果

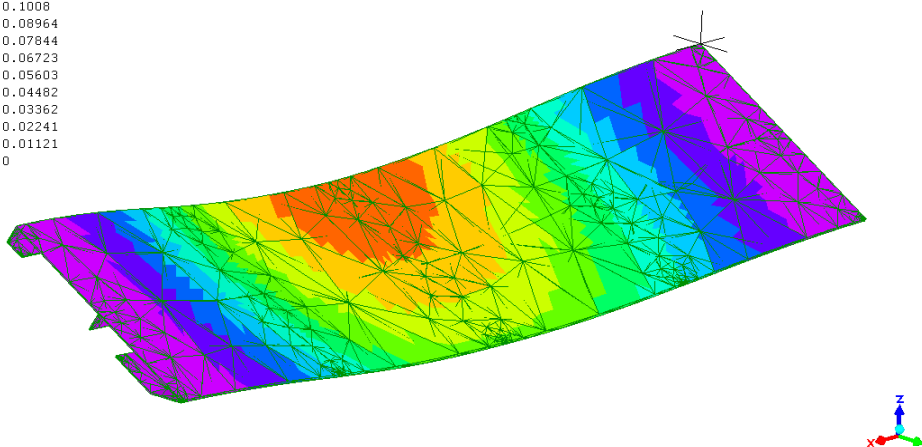
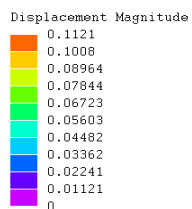
全長1700mm、奥行き450mm、高さ40mm、板厚3mm



両端固定状態にて、自重30kgによる分布荷重および上面に40kgfの分布荷重を付加



最大変形量0.11mm



## 4) 結論

変形量限界値0.5mmに対して、算出された変形量は十分に小さく、仕様見通し有りと判断します。